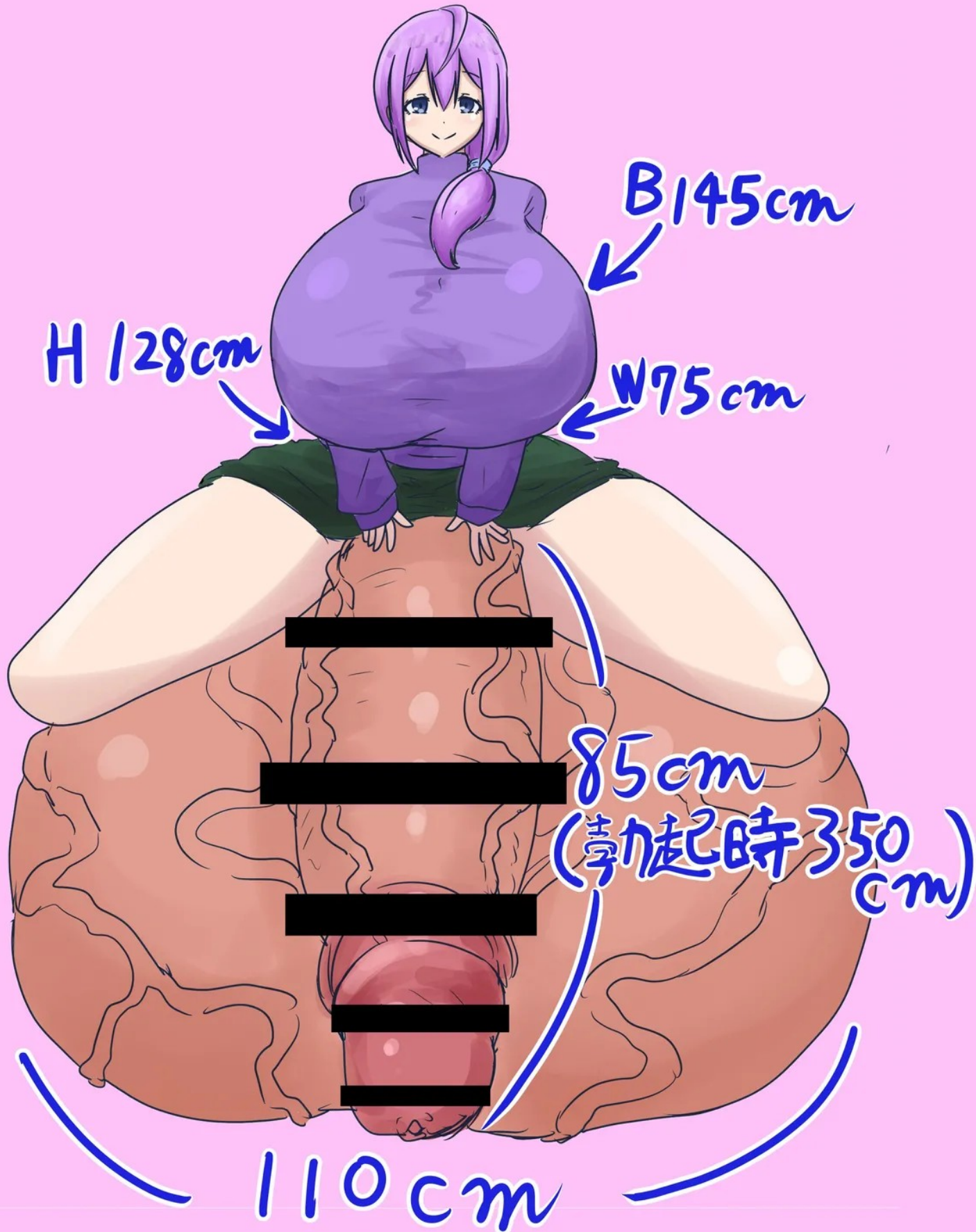


# ゆかりママが 朝一オナニーする話



あけび  
木通 中かり

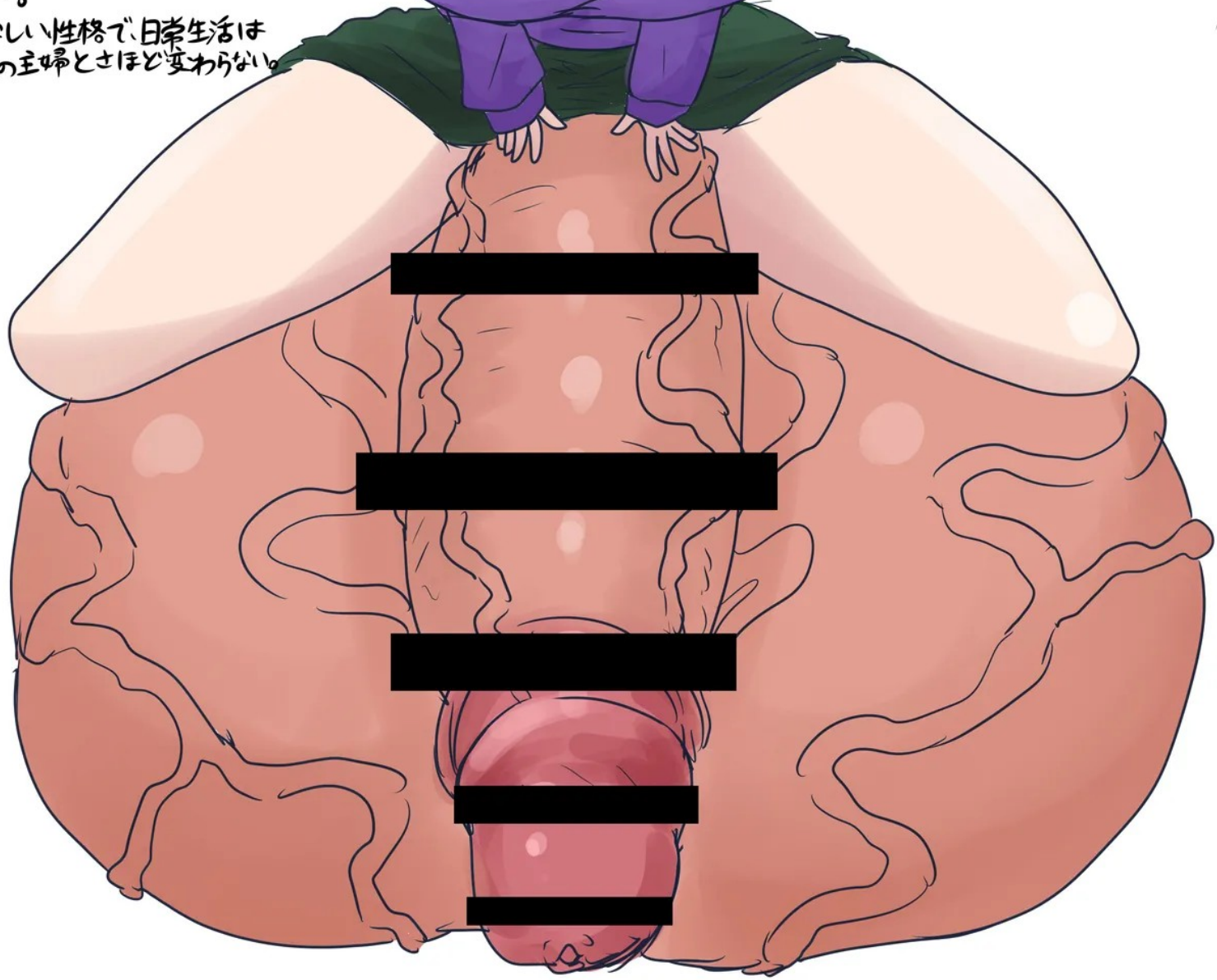
34才 主婦

誕生日: 12月25日

身長: 165cm 陰茎: 勃起時 3m50cm

紅大の母であり小瑠璃の父であり母。  
身長は普通の成人女性程度だが、胸、陰茎、  
睾丸の大きさは小瑠璃よりもさらに大きい。  
おれにも巨大過ぎて男性器は全く隠せて  
おらず、もはや服を着ている意味は無いに等しい  
が、最近お腹周りが気になっているらしく、  
外では常にスカートをはいている。  
就職はしていないが、世界的に見ても最強  
クラスの肉体を持つが故に国の研究対象  
になっており、その報復州で一流企業の社長  
以上の年収を貰っておりお金には困って  
いない。

おとなしい性格で、日常生活は  
普通の主婦とさほど変わらない。





勃起時の全長は3m50cm。  
射精量は25mプールくらいなら半日もあれば  
溢れさせられる程であり、家のとなり専用の  
性処理施設を設け対処している。

(最もすびに要領は限界に近く、小瑠璃  
が本格的に利用するようになったら  
完全にアウトらしい。)

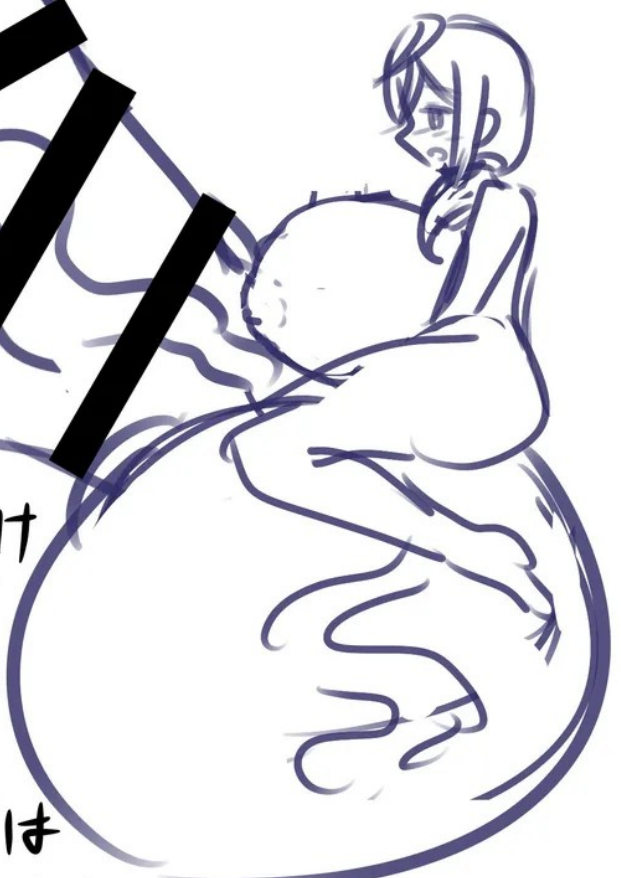
ゆかりの  
精子(おたまたま  
くらい)



小瑠璃の  
精子(ミジコ  
くらい)

一般人の精子(目視不可)

睾丸が巨大な分性欲も激しく、  
頻繁に全国を回って色々な雌に種付け  
している。精子は非常に優秀で受精率  
100%を誇り、紅大と小瑠璃以外にも  
認知していない実の子が全国に300人  
近くいる。それらの子供は小瑠璃程では  
ないが、それでも全員非常に発育の良いふたなり。  
また、ゆかり自身は雌としても優秀であり、卵子もうずらの  
卵くらい大きい。あまりにも巨大過ぎてゆかり自身の精子以外  
が受精させることはほぼありえないとされており、ふたなりよりも明らか  
に劣る一般男性の精子で受精して産まれた紅大の存在は奇跡に  
等しいものとされている。

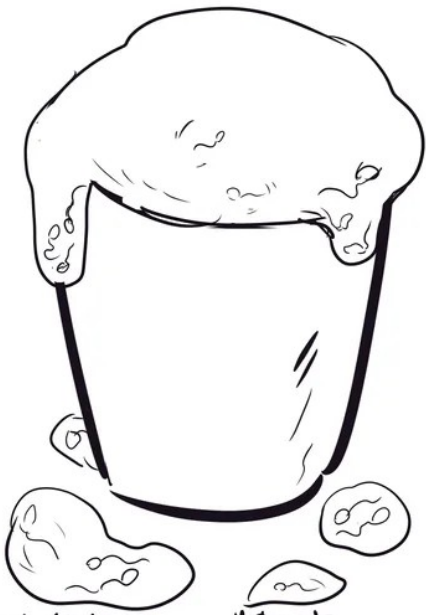


んうっ♡玉の中で可愛い優秀精子ちゃん達がピチピチ♡早く外に出せって暴れてっ！あっもうダメっ♡イクッ♡

ううっ！っ！凄いや！最近また精子の製造量が増える気がするわねえ！一匹女の子の中に入っただけで受精しちゃうくらい優秀なのにこんなに沢山！そんなに孕ませてどうするつもりなのよお！私一応女なのに！！パパとしてばかり優秀になっちゃうう！ママがいいのにい！♡

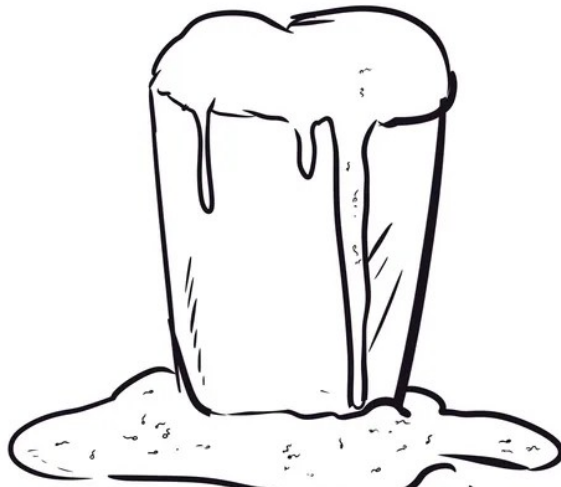
ううっ！本当に私の精子大きいわね！しかもすごい元気♡私の遺伝子だけだっけすごいよお！それに卵子も同じくらい大きいから自分の精子以外だと殆ど受精出来ないのよお！自分で子供を産みたいのに困ったわ！また小産したいに私の精子で赤ちゃん作るしかないのかしら？！





### ゆかりさんの精液

濃さは小瑠璃ちゃん以上で、寒天のような固さを保ち、コップから溢れた分もほとんど垂れ落ちていない。また、小瑠璃よりさらに大きな精子は力も強いようで、そんな固い精液の中を優雅に泳ぎまわっていた。



### 小瑠璃ちゃんの精液

非常に濃く、量も未だ9歳の少女とは思えない量である。ゼリーのようにプルプルしているためか、目視できる程の巨大な精子がほとんど、身動きが取れなくなっていたが、真水に移し替えたところ元気に活動を再開した。この為今の時点では女性の膣内に射精したとしても精子が泳げないので受精する確率は低いと思われる。



### 紅大くんの精液

一般の男性と特に違いは見られない。いって言えば、少々普通の精液よりも薄いとさえ感じる。

「今日はありがとうね、わびわび家まで来てもらっっちゃって…  
ほら、私ってその…下半身こんなだから家から出るの大変で…」

ドブ〜♡

〇〇

「本当、これだけデカいと不便なこと多くて大変で…  
え？『遅しくて素敵』？や、やだもうこんなおはさんに…♡」



「あつやだつ、オチンポに血液流れちやっんうっ♡  
はあ、はあ…♡ダメ…オチンポ勃っちやう♡」

「若い娘に褒められてオチンポが嬉しいって♡  
十歳以上離れた子にフル勃起する様見せつけちやう♡♡♡」





「ほおうツ!? や、やだこの子つたらツ♡  
いきなりオチンポ両手で掴んでくるなんデ…ツ  
びっくりして先走り飛んじやったじゃない♡」

「た、確かに私力は余り無いし、  
一人ですると満足しきれなかつたりするから有難いけど…  
本当にいいのね? オチンポシゴって年増ザーメンドピュラヤてくれるのね!」



[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

ガッ♡

ガッ♡

ビクッ♡

ドキッ♡

ビクッ♡

ガッ♡

ガッ♡

ガッ♡

「おうツ♡ほおおおんうツ♡♡♡すごっ♡若い子の手コキ凄すぎるツ♡  
華奢な腕なのに自分でするのより力強くてえツ！オツ♡オオツ♡♡♡」



「んおツ♡こんなのもう無理ツ♡でちやうう…孕ませ汁射精ちやううツ！  
お願いっ、離れてツ♡おばさんの射精凄いの！大変なことになっちやうのツ♡  
だから一度離しっ、オツ！オオオオオオオオオオオツ♡♡♡♡」



「おぐっ♡うッ♡ふううう♡ッ♡まだイグッ♡  
射精しながら精子作るの止まらないッ♡  
年増キシタマ頑張り過ぎッ♡孕ませ欲強過ぎるううッ♡」

「やだあ♡膈内に射精さないとダメなのッ♡  
体にぶっかけても精子たくさん無駄死にさせちゃうだけなの♡  
やだあ！精子勿体ないッ！無駄射精止まらないのおおおおッ♡♡♡」





「あ、下も安心してね？それだけおっきくても  
ちやんと相手を孕ませることは出来るからっ。  
ほら、見て分かる通りすっごく元気でしょう？」



ウネ

ウヨ  
ウヨ  
ウヨ

ウヨ  
ウヨ  
ウヨ

「その元氣な尻尾で女の子の膈内を泳いで、自分よりずい  
と小さい卵子をすぐ見つけてスブブブと私の遺伝子送り付け  
ちゃおうの♡  
お陰で私の精子、なんと今のところ受精率100%なのよ♡  
まあおはさんもお女だし、こっちはかり評価されてもって感  
じなんだけど…  
下も、私の精子で作った赤ちゃん、みんな凄く可愛くて、し  
かも  
おっきなお子んポを持った雄としても雌としても優秀な女の  
子になるのよ♡」

ゲドン…♡

♡♡♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

♡

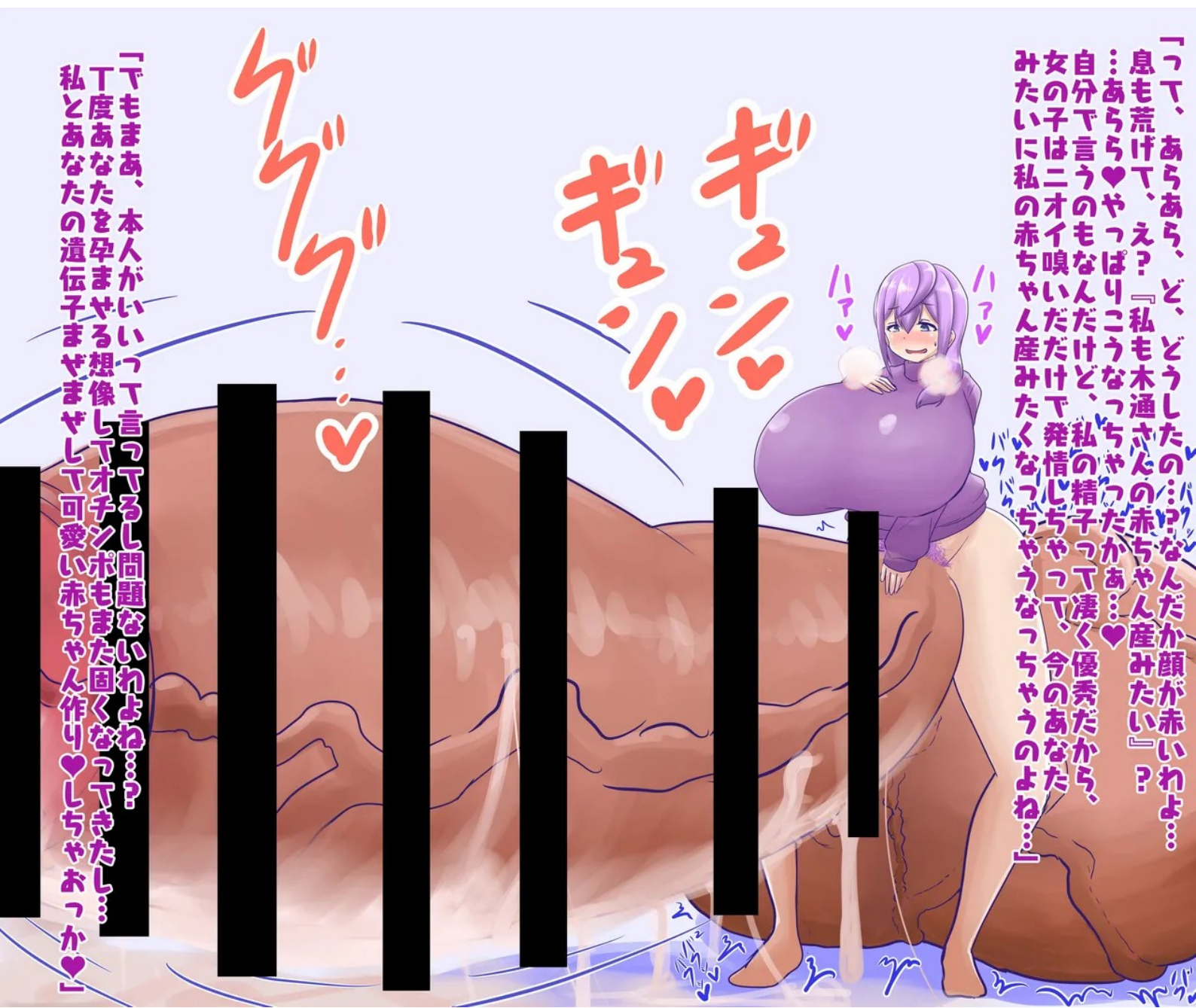
♡

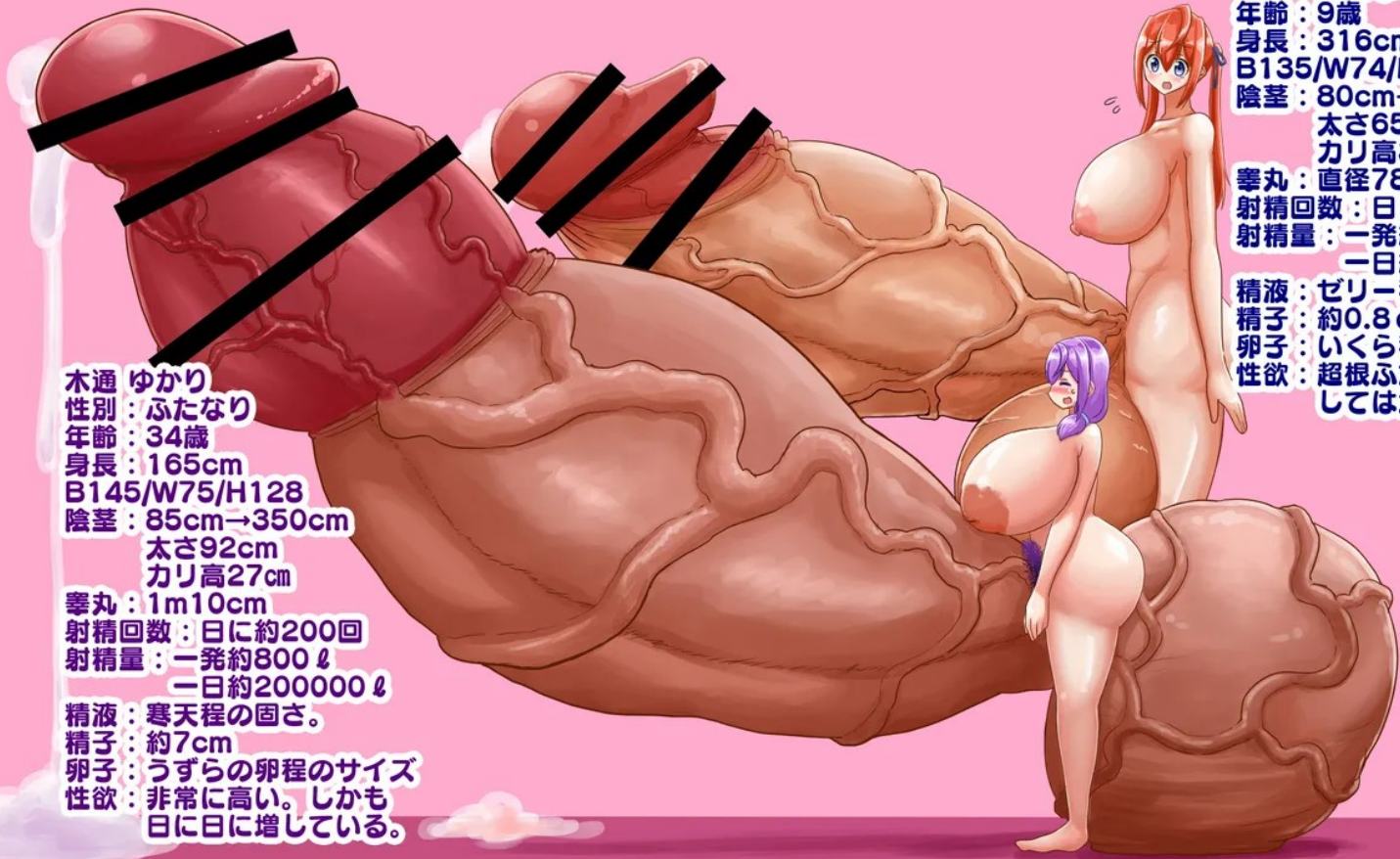
「って、あらあら、ど、どうしたの？…？なんだか顔が赤いわよ…  
息も荒げて、え？『私も木通さんの赤ちゃん産みたい』？  
…あらら♡やっぱりこうなっちゃったかあ…♡  
自分で言うのもなんだけど、私の精子って凄く優秀だから、  
女の子は二オイ嗅いだだけで発情しちゃって、今のあなた  
みたいに私の赤ちゃん産みたくなっちゃうなっちゃうのよね…」

ギョッ♡  
ギョッ♡

グッ♡  
グッ♡  
グッ♡

「でもまあ、本人がいいって言うし問題ないわよね…？  
丁度あなたを孕ませる想像してオチンボもまた固くなってきたし…  
私とあなたの遺伝子ませませして可愛い赤ちゃん作り♡しちゃうか♡」





**木通 ゆかり**  
 性別：ふたなり  
 年齢：34歳  
 身長：165cm  
 B145/W75/H128  
 陰茎：85cm→350cm  
     太さ92cm  
     カリ高27cm  
 睾丸：1m10cm  
 射精回数：日に約200回  
 射精量：一発約800ℓ  
           一日約200000ℓ  
 精液：寒天程の固さ。  
 精子：約7cm  
 卵子：うずらの卵程のサイズ  
 性欲：非常に高い。しかも  
         日に日に増している。

**木通 小瑠璃**  
 性別：ふたなり  
 年齢：9歳  
 身長：316cm  
 B135/W74/H112  
 陰茎：80cm→212cm  
     太さ65cm  
     カリ高38cm  
 睾丸：直径78cm  
 射精回数：日に約10回  
 射精量：一発約200ℓ  
           一日約2500ℓ  
 精液：ゼリー程の固さ。  
 精子：約0.8cm  
 卵子：いくら程のサイズ  
 性欲：超根ふたなりに  
         しては大分低め。

あー、やっぱりまだオチンチンはお母さんには勝てないから。  
お母さん凄いなー。小瑠璃、お母さんのオチンチンには  
勝てる気がしないよー！

そんなことないわ。小瑠璃ならきつとすぐお母さんなんか  
追い越しちゃうわよ！

(どうか私が小瑠璃くらいの年の頃はまだオチンポニメートルも  
なかったはずんだけど…身長もだし小瑠璃の素になった私の  
精子と卵子は一体何だったのかしら…?)

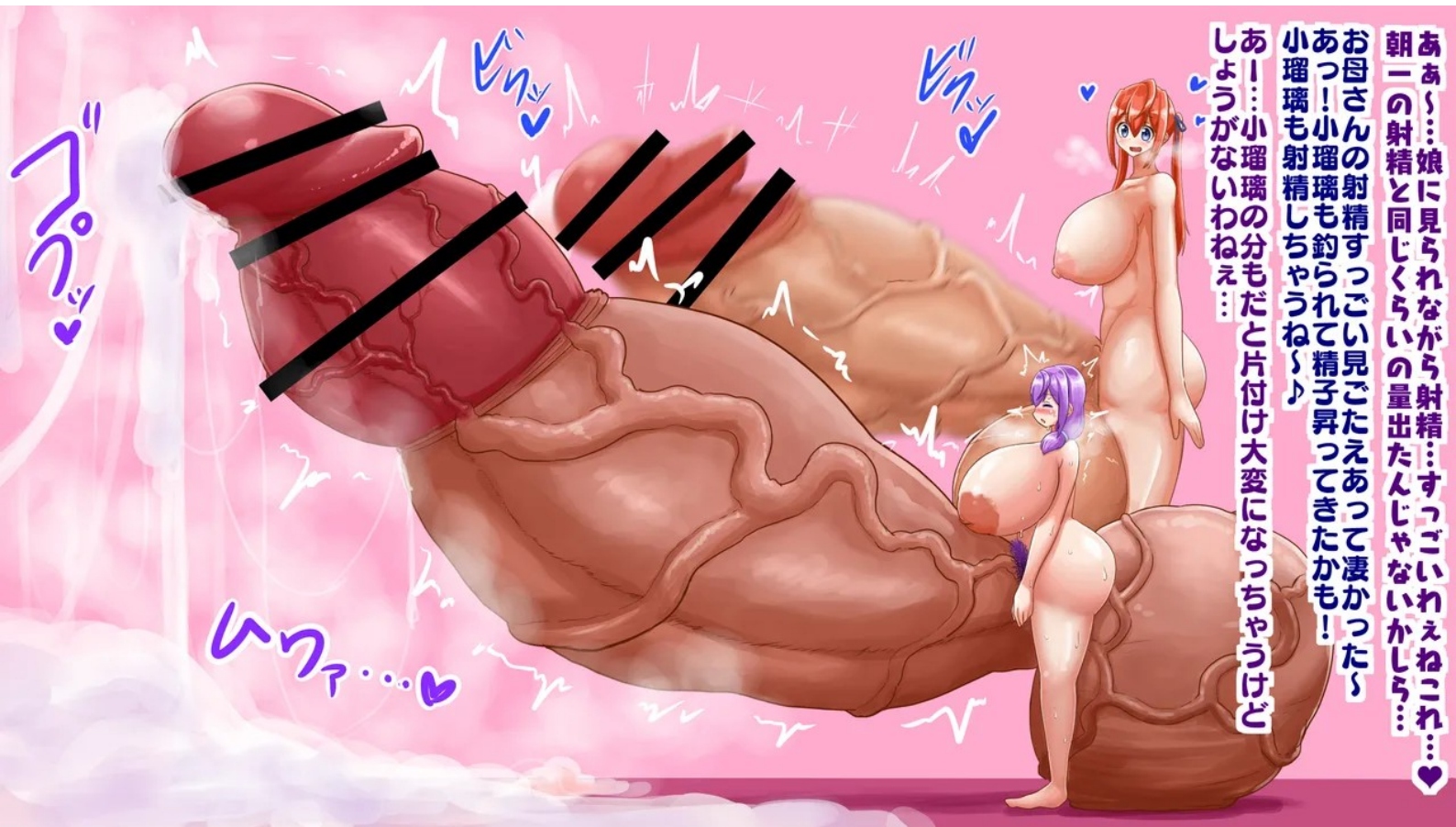




あッヤバツ...♡小瑠璃のチンポ臭で金玉フル稼働  
始めちゃった♡オチンポ触ってないのに精子昇ってくる♡  
え？お母さんもう射精しちゃうの？オチンポはおっきいの  
意外と早漏なんだね♡小瑠璃のニオイってそんなにえっちな  
うん♡すごいえっちな♡自分の子なのに発情して精子ポコポコ  
作っちゃってるもの♡ごめんね小瑠璃♡もう精子すぐそこまで  
来てる♡娘にノーハンド射精見せつけるうううう♡♡♡



ンオオオオオオツ♥♥♥イゲツ♥♥♥イッゲウウウ♥♥♥  
これヤバいい♥娘に空気に向かって優秀精子  
無駄にぶちまけるとこ見せつけるの金玉にイ♥  
あっ♥ギユンギユン来るウウウウウウウウウウウウ♥♥♥  
おあ〜、お四つ子のふり〜3A



あー…娘に見られながら射精…すっごいわねこれ…♡  
朝一の射精と同じくらいの量出たんじゃないかしら…  
お母さんの射精すっごい見えたえあつて凄かった  
あつ！小瑠璃も釣られて精子昇ってきたかも！  
小瑠璃も射精しちゃうね♪  
あー…小瑠璃の分もだと片付け大変になっちゃうけど  
しょうがないわね…♡





あく気持ちよかった〜♪いつもより固いのがソリユソリユ♪って  
オチンチンの中駆け上がりてきて凄かったな〜♪  
本当に気持ちよさそうに射精してたわね〜♡  
それにしても、あれだけ出してたのに汗ニっかいてないのね…  
私の遺伝子100%なはずなのにどうしてこんなな違いのかしら…  
え〜？お母さんみたいにンホオ！とか言いながら射精してる方が  
小瑠璃的にはすっごく気持ちよさそうでいいと思うけどな〜♪  
は、恥ずかしいから言わないでえ…

ゆかりママの  
卵子  
・遺伝子が優秀  
過ぎて巨峰くらい  
の大きさがある。  
普通の精子と受精させ  
ることが出来ない。

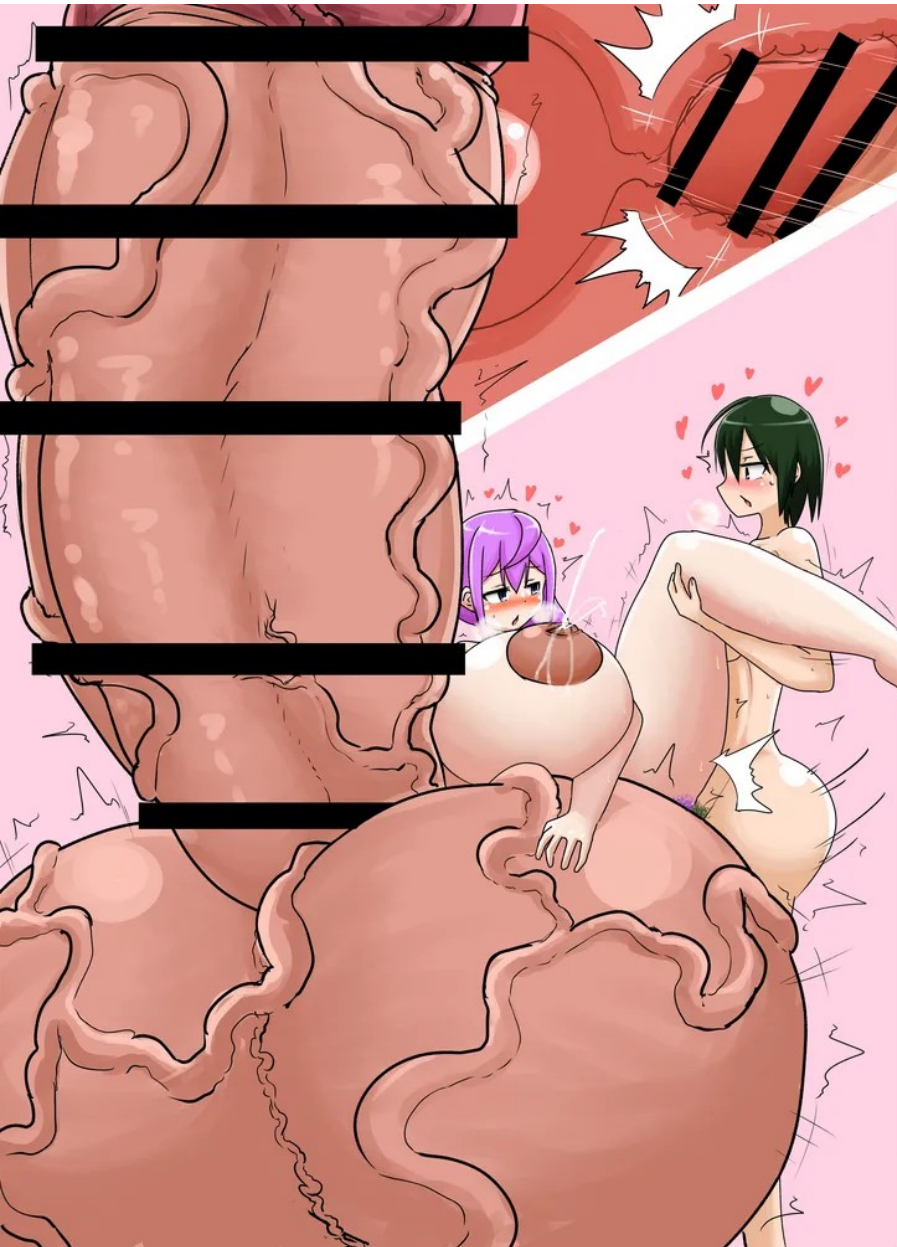
ゆかりママの  
チンポ  
・3m 50cm。  
世界最強のオスの  
象徴。

木通 ゆかり  
34才。ふたなり。  
最近子どもが欲しい  
(メスとして)欲求が高まっ  
た為、ママ友の杉野さん  
にお願いして現在種付け  
セカス中(失敗する。)



杉野さんの  
チンポ  
・25cmくらい。  
妻としか性交  
がない。

杉野さん  
・29才。ふたなり。  
・ご近所さん。  
・妻(♀)と子ども3人の  
5人家族のパパ。  
・子ども3人のうち長女は  
妻との子だが、次女は  
妻とゆかりママの子で  
三女は自身とゆかり  
ママの子。



杉野「はっ♡はっ♡」

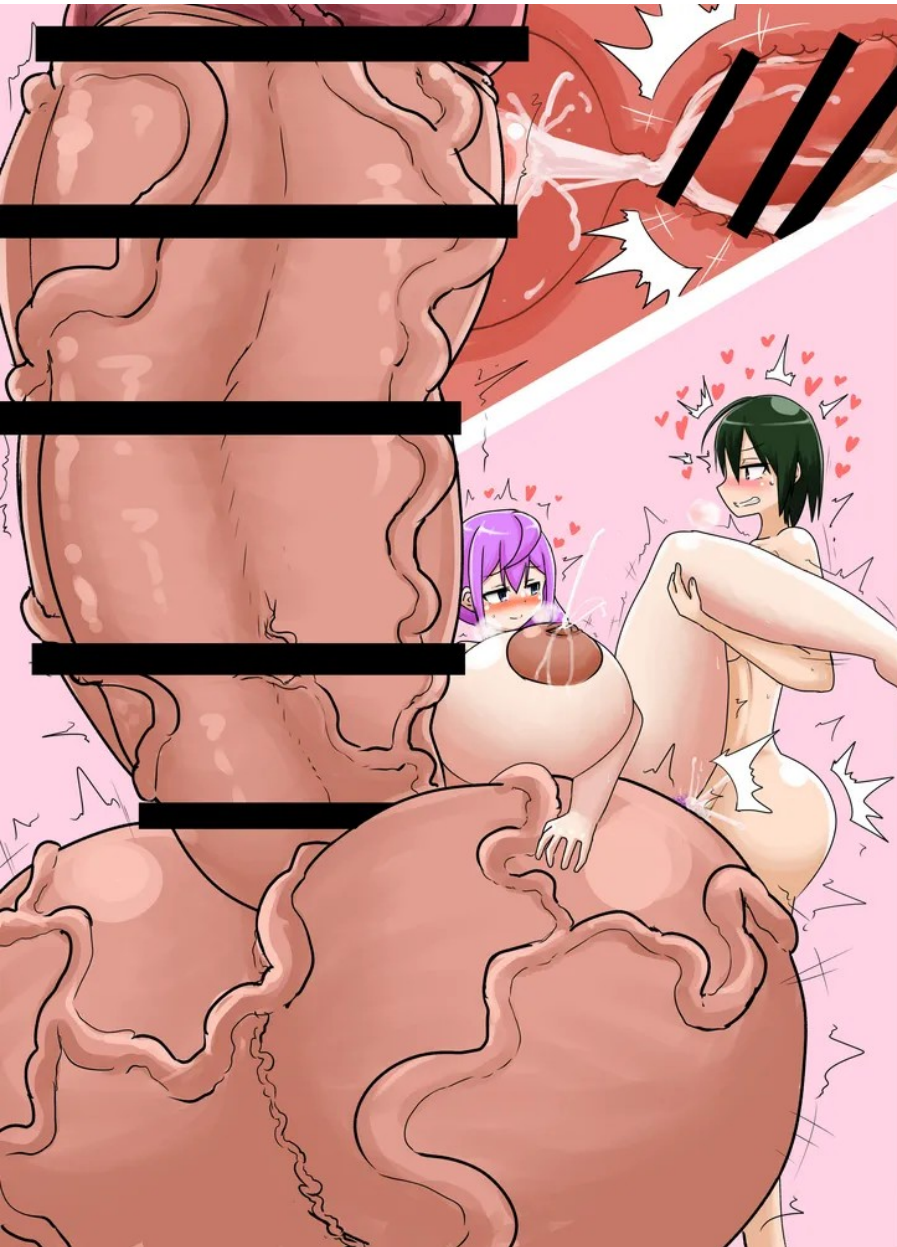
ゆかり「んっ♡あっ♡ごめんなさいね  
杉野さん♡無理にっ♡んっ♡  
付き合ってもらっちゃってっ♡」

杉野「別にっ、んおっ♡いいですよ♡  
私だってあなた程ではないです  
けどっ♡このチンポで子供っ♡  
作ったことあるんですから♡あっ♡  
一発で絶対孕ませてっ♡  
旦那さんのこと忘れさせてっ♡  
あげますっ♡よっ、おほっ♡」

ゆかり「んふっ♡頼もしいわあ…」

ゆかり(でもあの人よりは大きいけど…  
そんなに気持ちよく感じないわね…  
やっぱりあの人が特別なのかしら…  
これじゃあ新しい子供を作るなんて  
とても…んっ♡)

杉野(くうっ♡何なのよこのマンコ!?  
妻のとは比べ物にならないくらい  
締まって超気持ちいい♡♡♡  
せっかく復讐出来ると思ったのに♡  
私を孕ませるだけならまだしも  
妻にまで手を出したこの女に  
仕返しにメスの快楽を植え付けて  
やるチャンスなのにい♡♡♡  
マンコ気持ちよ過ぎっ♡♡♡  
チンポに意識持ってかれるっ♡♡♡)



杉野「ふう♥んふう♥も、もうイクっ♥」

ゆかり「あら♥結構早いんですね♥  
いいですよ、孕ませるつもりで  
思いっきり出してください♥」

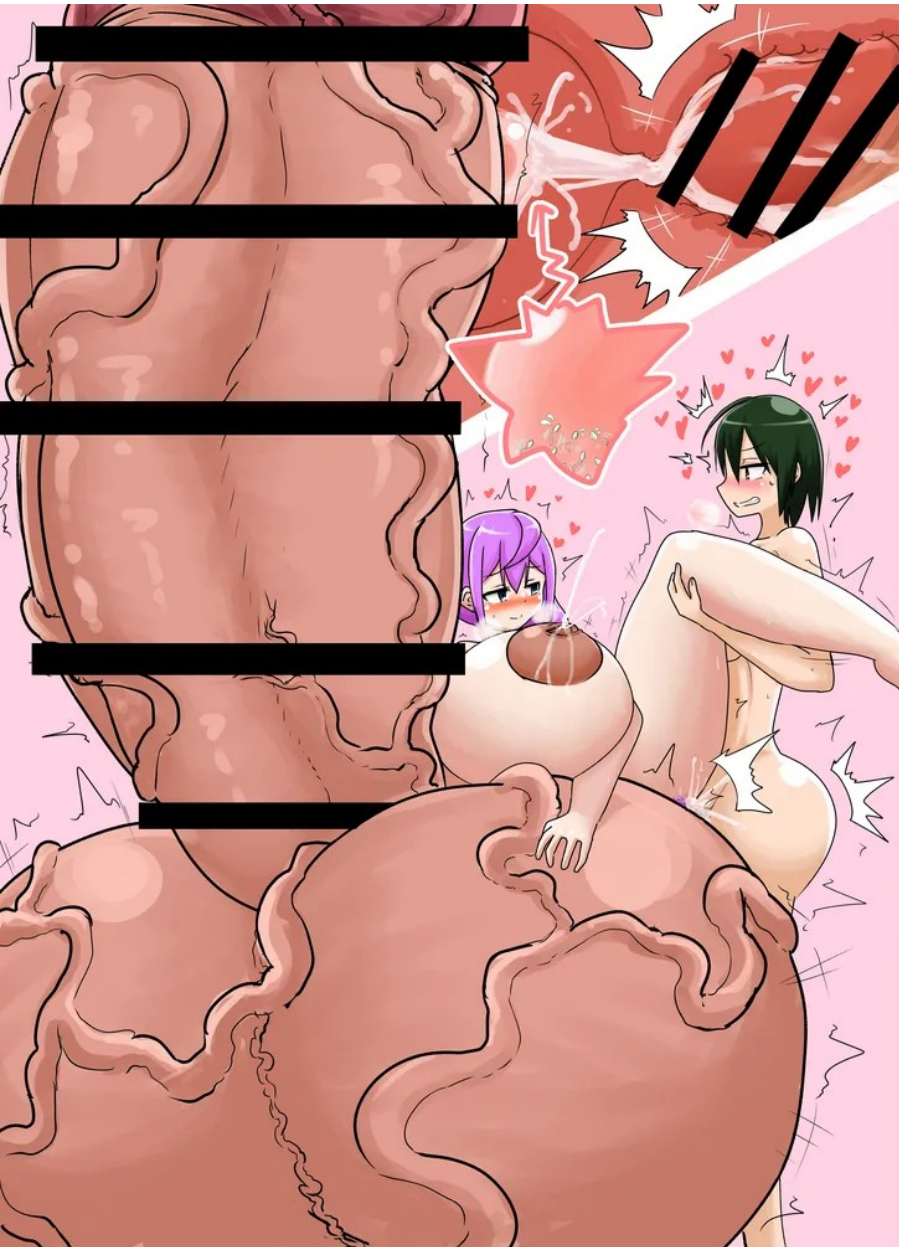
杉野「いっ、言われなくてもそのつもり…  
あひい!?出るっ♥出りゅう♥」

どぴゅっ♥ビュルルルッ♥  
ビューツ♥ビュルルルル〜〜〜♥

杉野「ああああ♥♥♥おっ♥んおお♥」

ゆかり「あっ♥熱い♥卵子に精液直接  
ぶっかかる感覚…♥久しぶりで  
すごく良い…♥」

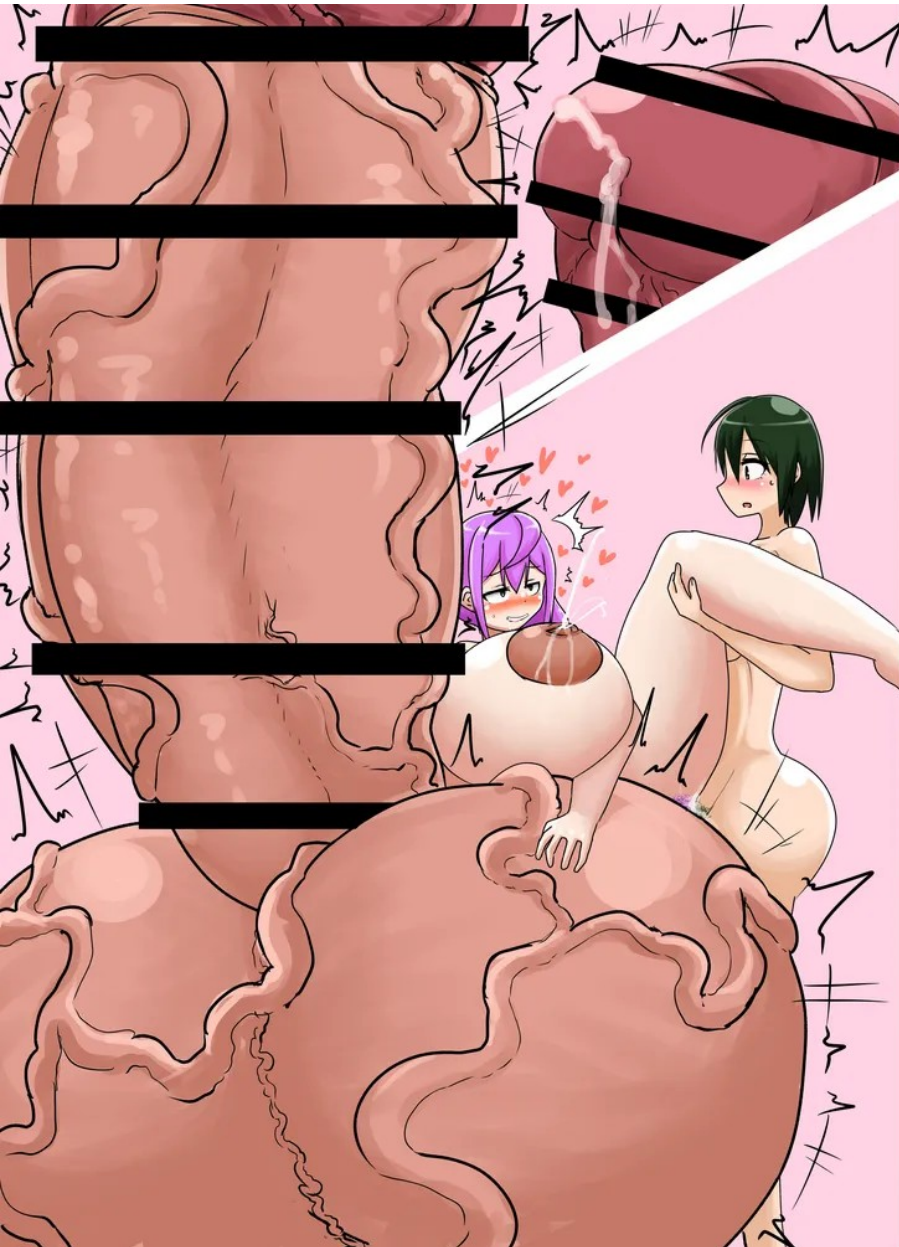
杉野「あうっ♥ま、まだ出る♥  
も、もっと出す♥こんな気持ちい  
マンコ♥もっと出さないっ♥  
勿体ないからあ♥♥♥  
ああああ出る出る出るう♥♥♥」



杉野 「ひうっ♡まだ出るっ♡  
精子っ♡搾り取られるっ♡  
妻のマンコと全然違う♡くそっ♡  
ズルい♡ズルいですう♡  
オチンポもこんなに凄いのに♡  
メスとしても優秀なんてえ♡  
贅沢過ぎますう♡クソっ♡  
絶対孕ませるっ♡絶対私の精子で  
種付けして♡優秀遺伝子家系図に  
無理やりっ♡あっ♡わ、私の子供っ  
ねじ込んでやるう♡」

ゆかり 「ああ♡その意気よ杉野さあん♡  
頑張っって私のこと孕ませてえ♡」

ゆかり(んんん♡精子ビチビチって♡  
子宮の中に浮いてる新鮮卵子に  
直撃してる♡この感覚気持ちいい♡  
でも…やっぱり普通の精子じゃ  
私の卵は破れないのかしら…  
あの人や私の精子で受精した時  
みたいな感覚がこないわ…  
そ、それどころかオマンコ突かれる  
衝撃がチンポの方にきてっ♡  
これっ♡あっ♡ヤバいい♡♡♡)

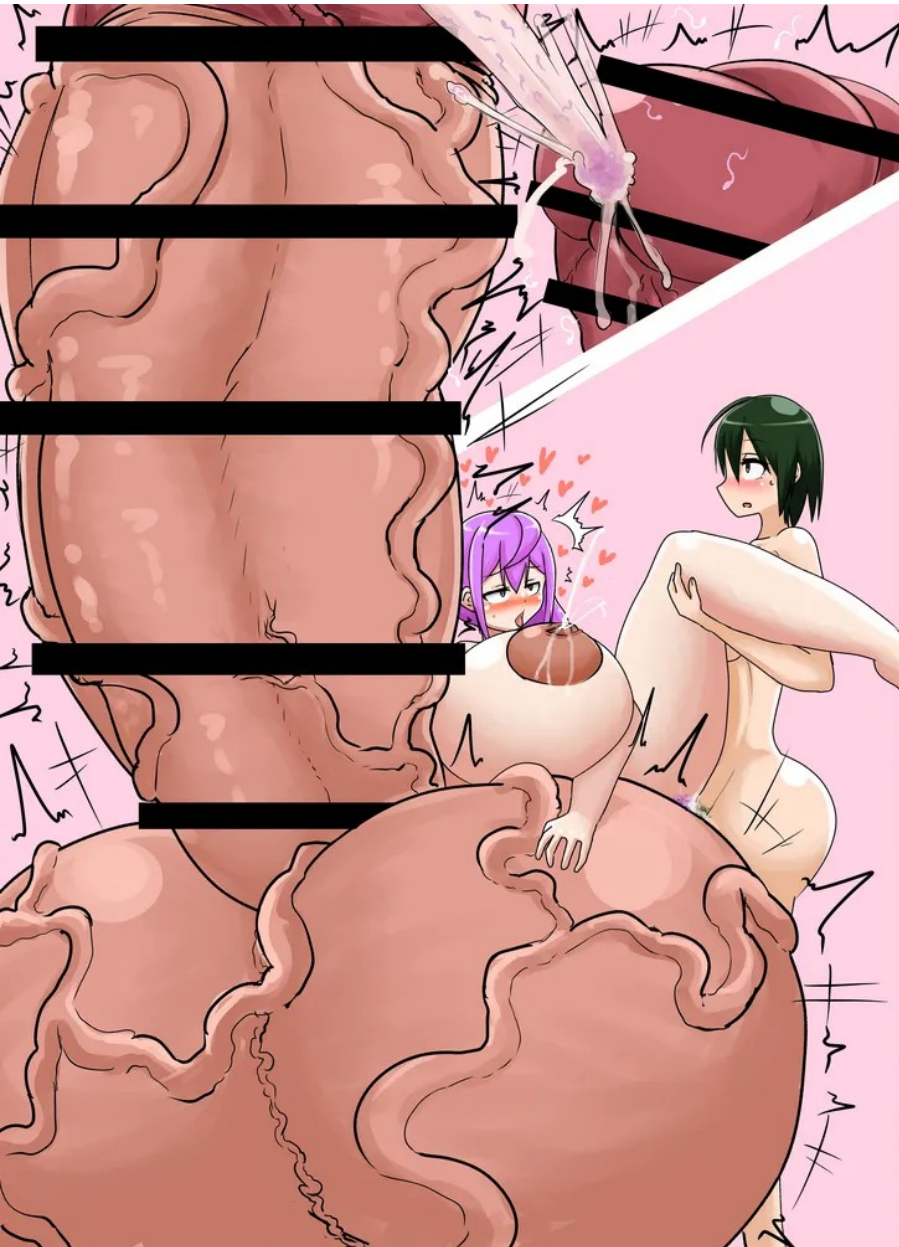


杉野「はーっ♥はーっ♥  
ど、どうですか♥受精しましたか♥  
妻の子宮を満タンにしている  
いつもの射精の倍くらいは出ま  
したよ!? 流石に当たって…  
って、ど、どうしました…?」

ゆかり「ごっ♥ごめんなさっ♥ちっ、  
チンポイキそうなの♥  
精子尿道昇ってきてるのお♥」

杉野「えっ…射精って…え!?  
ま、待ってくださいゆかりさん!  
こんなところで射精したら私たち  
溺れてしまいますよ!?  
と、とにかく逃げ…」

ゆかり「ごめんなさいっ! も、もう  
無理!!! イクっ♥♥♥♥♥」



ゆかり「イグッ♡♡♡♡♡」

ボビュッ♡♡♡  
ドビュウウウウッッ♡♡♡



～5分後～

ゆかり「はああ♥あっはあ〜〜〜♥  
すごい勢いで出しちゃったけど  
なんとか濡れる前に止まったわ…  
それにしても…後ろから誰かに  
突かれながら出すのいいわね…♥  
今度はもっとおっきいチンポの  
人と…ってあら？杉野さん？」

杉野「おほお〜〜〜ッ♥んひい♥おっ♥」

ゆかり「あ、あらら…オマンコがっつり  
ザーメンに浸っちゃってる…  
今日も私の精子すごく元気だし  
妊娠…しちゃってるわよね…  
私は杉野さんのオマンコに  
栓されてるから大丈夫だけど…  
ごめんなさい…でもデキちゃった  
ものはしょうがないし、ちゃんと  
産んで育ててくださいね♥」

杉野(ごめん…やっぱりチンポには  
勝てなかったわ…♥♥♥♥♥)













